

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	白岡市家庭教育支援チーム (呼称:「町ぐるみん白岡」) URL: https://www.city.shiraoka.lg.jp/soshiki/kyouikubu/syougaiyakusyuu/29/1424.html
②活動拠点	白岡市生涯学習センター〔こもれびの森〕
③活動範囲	白岡市内全域
④組織体制	68人 【組織内訳】 子ども会、スポーツ少年団、家庭教育アドバイザー、小・中・高等学校PTA、校長会、学校応援団、地元企業、地域の方々 など
⑤活動開始年度	平成23年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 白岡市教育委員会教育部生涯学習課 (TEL)0480-92-1111(内線 524) (E-mail) syougaiyakusyuu@city.shiraoka.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

【具体的な活動内容】

「町ぐるみん白岡」は、地域で子育て活動を行う個人や団体同士を結びつけ、新たな取組に発展させる接着剤や潤滑油の役割を担うことを意識しています。

そして、子育て団体同士が交流できる機会を提供し、横のつながりを強め、地域全体の教育力の向上を図ることを目的に活動しています。

【主な活動】

○我が家の約束チェックシートの配布・我が家の約束交流会

市内の小学校を通じて、年に2回、各家庭に「町ぐるみん白岡」我が家の約束チェックシートを配布しています。チェックシートは全18項目あります。家庭内で実践してほしい内容や日々の生活で大切にしてほしい内容が記載されており、各家庭での子育ての振り返りに活用していただいています。

集計結果は、HPに公開し、保護者へフィードバックしています。

また、市内の保育園・幼稚園を通じて、未就学児の保護者に発達段階に応じた子育てに関するメッセージを提供しています。

③活動内容



我が家の約束チェックシート



子育てメッセージ

○みんなあつまれ！！わいわいコンサート♪

年に1度、乳幼児向けのコンサートを開催しています。家族で本格的な音楽会を体験する機会を提供し、親子のきずなを深めることや子どもの豊かな心と感性を育むことを目的として実施しています。



コンサートの様子

○ひこべえの森冬のつどい

主に中高生を対象としており、毎年12月に地域の方々といっしょに市内の雑木林において、ボランティア活動や自然体験活動を実施しています。この活動を通じて、異年齢交流が図れるとともに、中高生の力を地域に還元することができます。



中高生が雑木林の清掃をしている様子

○学校応援団交流会

小中学校の学校応援団やPTA、教職員、地域の方々が集まり、年に1度、それぞれの立場から子どもたちへの支援について意見交換を行っています。参加者同士の横のつながりを強化し、地域全体での子育て意識の向上を図ることを目的に実施しています。



意見交換の様子

○「町ぐるみん白岡」だよりの発行

年に1度、「町ぐるみん白岡」だよりのという広報紙を発行しています。内容は、「町ぐるみん白岡」の活動や市内で活動する子育て団体の紹介となっています。また、最近では、子育てに役立つ情報を掲載内容として取り入れるなど、「読んでもらえる広報紙」を目指し、工夫しながら広報紙づくりを行っています。

④活動の成果

(活動実績がある
場合)

【具体的な活動実績】

・令和6年度 第54回関東甲信越静社会教育研究大会栃木大会の「子ども・若者が地域課題解決に取り組む機会の充実」をテーマとした分科会において、活動事例の発表を実施。

<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (財源は、市からの補助金及び市内の民間企業からの寄付金)</p>
------------------------------------	---